

第 1 回定例会 議案等審議結果一覧

議案名	議員名	結果			金坂	宮坂	佐久間	神崎	岡部	鶴岡	池沢	本吉	古坂	高橋	三枝
		議決結果	賛成	反対	光章	陽一郎	繁英	清美	弘安	喜豊	俊雄	敏子	勇人	智恵子	新一
議案第5号	長柄町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	9	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第6号	長柄町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第7号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	9	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第8号	長柄町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第9号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第11号	長柄町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	9	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	長柄町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	長柄町立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	令和7年度長柄町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	令和7年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	令和7年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第17号	令和7年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第18号	令和7年度長柄町下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号	令和8年度長柄町一般会計予算	原案可決	9	1	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第20号	令和8年度長柄町国民健康保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第21号	令和8年度長柄町介護保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第22号	令和8年度長柄町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第23号	令和8年度長柄町下水道事業会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第24号	令和7年度長柄町一般会計補正予算(第8号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「—」で表示

専決処分

承認第1号 令和7年度長柄町一般会計補正予算（第6号）の専決処分の承認を求めることについて
予算現額に2155万9千円を追加し、補正後の予算総額を49億4872万9千円とするものです。

契約の締結

議案第1号 契約の締結について

庁舎建設から24年が経過し、老朽化した空調設備の交換及び2027年には製造が中止となる蛍光灯照明をLED化し、併せてエレベーターの更新を行うことで省エネルギー化を図るものであります。

2月10日に一般競争入札を実施したところ、4億3164万円で、千葉県長生郡一宮町一宮3178番地片岡工業株式会社 代表取締役 内山幹雄 氏が落札し、仮契約を締結しました。

条例の制定・一部改正

議案第2号 長柄町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

令和8年度から全国一斉に開始される、乳児等通園支援事業を行う施設、事業者について、子ども子育て支援法で新たに創設される乳児等支援給付を受けるため、施設、事業者が特定乳児等通園支援事業者として市町村から確認されるための基準を定めるものです。

議案第3号 長柄町ポイ捨て行為防止条例の制定について

町内における空き缶やたばこの吸い殻などのポイ捨て行為を防止することにより、快適な生活環境を確保することを目的に制定するものです。

議案第4号 長柄町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公共団体情報システムの標準化に伴い、共通機能として「住登外者宛名番号管理機能」が設けられることから、特定個人番号の独自利用事務に関し規定の整備をするものです。

議案第5号 長柄町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について

国の基準にならい開示請求手数料及び開示実施手数料等を本条例の第17条に規定するほか別表に定めるものです。

議案第6号 長柄町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告、並びに千葉県人事委員会の給与に関する勧告を受け、給与の改正を令和7年度分から実施し、任期付職員の昇給及び手当等に関する規定について令和8年度分から改めるものです。

議案第7号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定、議案第8号 長柄町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告、並びに千葉県人事委員会の給与に関する勧告による、職員の給与改定に準じ、改正を行うもので、期末手当の支給率を0.05月分引上げ、令和7年度分から実施するものです。

議案第9号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告、並びに千葉県人事委員会の、給与に関する勧告を受け、所要の改正を行うものです。

議案第10号 長柄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

令和5年12月に閣議決定された「こども未来戦略」において、「こども・子育て支援加速化プラン」がとりまとめられ、この加速化プランにおける施策の支援及び給付の拡充を図るべく、令和6年6月に「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」が公布され「子ども・子育て支援金制度」が創設されました。

本制度に基づき国民健康保険税において、新たに「子ども・子育て支援納付金」として被保険者に対する課税額等の基準を定める関係規定を整備するものです。

議案第11号 長柄町使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

本条例の別表中「公簿、公文書、図面の謄写」の事務手数料で、実態の少ないA3判を超えるものの手数を削るほか字句の整備を行うものです。

議案第12号 長柄町学校給食センター設置条例の一部を改正する条例の制定について

教職員の毎月の給食費の口座引き落としの際に利用していたフロッピーディスクによる金融機関への依頼が、令和8年7月よりできなくなるため、今後はインターネットによる依頼に切り替えるため、納付期日に関する規定を改正するものです。

議案第13号 長柄町立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

現在取り組みを進めている令和11年4月の小学校統合に伴い、長柄小学校と日吉小学校を（仮称）統合小学校に改めるもので、新たな小学校の位置は、長柄中学校敷地内である山根1500番地とします。なお、校名は決定次第、改めての条例改正となります。

補正予算

議案第14号 令和7年度長柄町一般会計補正予算（第7号）

予算現額に3億4007万7千円を追加し、補正後の予算総額を52億8880万6千円とするものです。主な内容は、年度末における実績見込みに基づく各経費の調整を行う一方、物価高騰対策を目的とする地方創生臨時交付金を活用した地域応援券発行経費や県水道料金減免事業費、また、国府里及び長柄山普通河川における河積障害物を除去するための経費や、刑部普通河川における仮設工や施工機種の見直しを行うことに伴う改良工事の追加経費を計上するものです。

議案第15号 令和7年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

予算現額から7370万円を減額し、補正後の予算総額を9億161万4千円とするものです。

議案第16号 令和7年度長柄町介護保険特別会計 補正予算（第3号）

予算現額から833万円を減額し、補正後の予算総額を9億8455万5千円とするものです。

議案第17号 令和7年度長柄町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

予算現額から1137万8千円を追加し、補正後の予算総額を1億3854万3千円とするものです。

議案第18号 令和7年度長柄町下水道事業会計補正予算（第3号）

予算総額を収益的収入を53万2千円追加し、1億9385万3千円、収益的支出を478万6千円減額し、1億6267万5千円、資本的収入を455万4千円減額し、1268万5千円、資本的支出を433万3千円減額し、4505万7千円とするものです。主な内容は、光熱水費の減、浄化槽の設置基数の減に伴う工事請負費などを計上するものです。

議案第24号 令和7年度長柄町一般会計補正予算（第8号）

中学校のICT環境整備事業のGIGAタブレット用ソフトウェアのライセンス契約更新に関する債務負担行為の設定を行うものです。

長生郡市広域市町村圏組合議会議員の報告

定例会の冒頭に、長生郡市広域市町村圏組合議会議員から令和8年第1回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会の報告がありました。以下、要約したものを掲載します。

定例会は2月3日に開会し、24日までの22日間で以下の議案について審議し、閉会しました。

議案第1号	令和7年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計補正予算（第4号）
議案第2号	令和7年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費補正予算（第1号）
議案第3号	令和7年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計補正予算（第2号）
議案第4号	令和7年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計補正予算（第2号）
議案第5号	令和8年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計予算
議案第6号	令和8年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計予算
議案第7号	令和8年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計予算
議案第8号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第9号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第10号	長生郡市広域市町村圏組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第11号	長生郡市広域市町村圏組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
議案第12号	長生郡市広域市町村圏組合病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第13号	変更契約の締結について（新最終処分場土木建築工事の契約金額の変更）
議案第14号	監査委員の選任につき同意を求めることについて
議案第15号	監査委員の選任につき同意を求めることについて
議案第16号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

以上、議案16件を審議し、すべて原案のとおり可決・同意されました。

あなたも議会を傍聴しませんか

（次回定例会は6月9日（火）からの予定です。）

※当日傍聴を希望される方は、議会事務局までお越しください。

町ホームページから本会議のライブ配信や会議録を見ることができます。

町民の皆様方のご意見、ご要望ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 35-2438

高橋 智恵子 議員

1. 町長の政治姿勢について

問 議員

1 期目の取り組みについて、第5次総合計画前期基本計画及び第2期まち・ひと・しごと総合戦略の取り組みについて伺いたい。

答 町長

私は、2022年8月の町長選挙におきまして、「福祉の充実」「子育て千葉県一を目指す」「安心安全なまちづくり」という3つの約束を掲げ、町民の皆様から町政を託していただきました。

この信任を基に、私は、この1期3年半の間、町民の暮らしに直結する施策を一つひとつ着実に進めてまいりました。

これまでの取り組みは、町民の皆様、議会、企業、団体など多くの主体との協力によって進められてきたもので

あり、一定の成果が着実に積み重なってきていると考えております。

しかしながら、実証実験段階や道半ばの施策も多く、引き続き着実に前へ進めていくことが求められています。

今後も、これまでの歩みを確かな基盤とし、次なる段階へ責任をもって取り組んでまいります。

問 議員

町制施行70周年を迎え、次の時代に向けて今後の取り組みべき町の課題について伺いたい。

答 町長

前期基本計画及び人口ビジョン・総合戦略の推進を通じて、人口減少や少子高齢化、地域産業の担い手不足に加え、気候変動の進行に伴う防災・減災対策の重要性など、本町将来に向けて対応すべき課題がより明確になりました。

2. 小学校統合について

問 議員

新学習指導要領がすでに発表されたが(新しい学校の教育方針及び将来像)について教育委員会の考えを伺いたい。

答 教育長

子ども達より良い教育環境を目指して令和11年4月の小学校統合に向けて準備を進めている。統合に向けての学校づくりには、学校の主役である子ども達の考えや意見も含め、広く意見を求め、みんなで作る学校となるよう努めていきたい。統合後の学校は、小中学校が同じ敷地内にあること、また、小規模の強みを最大限生かし、小中の垣根を超えた交流や義務教育9年間を通じた系統的な教育を行う学校づくりをすすめてまいります。

次期学習指導要領では、多様な子ども達の深い学びを確かなものにするのが求められています。

3. 町の公園整備について

問 議員

公民館脇の敷地を公園にする計画があるが構想について伺いたい。

答 町長

これまでの遊具に加え、年齢の異なる子どもたちが一緒に利用できる複合遊具や砂場を設置するとともに、利用者が安心して過ごせる環境づくりとして、天然芝を張る整備を予定しております。

問 議員

自治会に設置されている遊具の安全性について伺いたい。

答 町長

遊具の多くは、過去に児童遊園として設置されたもので、令和5年度に全施設について、専門事業者による点検を行い、危険度が高く修繕が必要とされたものについては、令和6年度で修繕対応を行っております。

本吉 敏子 議員

1. わが家のエコ 電補助金について

問 議員

電力の使用量の削減と温室効果ガスの排出抑制のためLED照明器具としてLED電球の購入または設置等の工事の補助金を提案しますが見解を伺いたい。

答 町長

家庭用LED照明の購入費等の補助制度につきましては、新たな補助制度の導入は考えておりません。
国の住宅省エネ関連の補助制度につきましては、町のHPでも周知をしたいと考えています。

2. 災害協定について

問 議員

災害やその他大規模な事故等が発生し、または発生する恐れがある場合に避難所等で実施する炊き出し等に関して、

一般社団法人日本キッチンカー経営審議会と災害協定を提案いたしますが見解を伺いたい。

答 町長

キッチンカーによる炊き出し等の実施に関する協定の締結について検討してまいりたいと考えております。

議員

今まで数多くの協定を結ばれていますが結んだあとの見直し、維持管理など提携先とコンタクトをとっていただきたいと思います。

3. 増加する外国人住民 への対応について

問 議員

①本町における外国人住民の現状について伺いたい。
②外国人住民への生活支援及び対応について伺いたい。
③今後の取組について伺いたい。

答 町長

①本町における外国人の人口ですが、令和8年1月1日現在、男性94人、女性60人、合計154人で、人口に占める割合として約2.5%となっております。

また、国籍別では、20カ国の方々が居住されており、主に就労目的のための中長期における在留資格者が大半を占めている状況です。

②③外国人住民への生活支援対応については、行政サービスののみならず、身近な生活において言語や文化の壁による相互理解の不足や行き違いによる課題が存在することは認識しています。
本町の在留者の主な目的は就労であり、雇用している企業が適切な指導の担い手となるべきですが、社会全体で外国人住民を支える仕組みを構築することが最も効果的であると考えます。

外国人に対するゴミ出しルールの周知については、英

語バージョンのものを生成AIを活用しHPでの掲載と窓口での配布を考えています。

4. 子育て応援コーディネーターについて

問 議員

心配なお子さんや家庭の見守り、関係機関との調整を行い細やかに関わることができると子育て応援コーディネーターを提案いたしますが見解を伺いたい。

答 町長

本町では「こども家庭センター」に配置した社会福祉士が、学校などの関係機関と連携し心配なお子さんの対応に当たっています。

また、こども園子育て支援センターでは、主にセンターの利用者に日常生活上の子育て面での悩みなどの相談に応じております。加えて、民生委員の中から選任されている主任児童委員も見守り等を実施していることから、新たに子育て応援コーディネーターとしての配置は考えておりま

せん。

5. 物価高騰対策について

問 議員

物価高騰対策として自治体が独自の物価高騰対策に柔軟に活用できる「重点支援地方交付金」について伺いたい。

答 町長

本町は8963万5千円の交付限度額が示されたところ

です。
本交付金の使途としましては、1点目に長生郡市の共同事業として水道料金の減免が実施予定です。

具体的には、令和8年7・8月支払い分の基本料金の減免を行います。

2点目に、町民1人あたり1万4千円を目安に地域応援券を支給します。これまでの、地域応援券と同様に町内の加盟店で使用できるもので、物価高騰による暮らしの支えと地域経済の活性化を図ります。

宮坂陽一郎 議員

1. 昨年、上司からのパワハラを理由に総務課に相談し、部署替えを願ったが数か月待つように言われ出勤困難となり最終的に退職された事案について、なぜ即時分離、もしくは転籍・部署替えなどの対応がされなかったのか、経緯を伺いたい。

個人的、著しい人権侵害にないかねず、差し控えさせていただきます。

議員

個別の事案としてでなく、町としての対応を伺っている。こういった事態が二度と起らないように町長には考えていただきたい。

答 町長

町政に対する町民の信頼を損なう事案が発生したことは誠に無念であり、深くお詫びします。問題意識を共有するために全職員を対象にハラメント研修を1月に実施したところです。コンプライアンスには即効薬はないとの考えに立ち、それぞれの職場でやるべきことをしっかりと意識し、コンプライアンス違反が起る原因を生じさせない風通しの良い職場づくりを進めることを再確認しました。なお、本事案の経緯等は極めて

2. 長柄町の人口減少に対する現状認識と対策を伺う。

答 町長

本町の人口は、平成9年をピークに緩やかに減少を続けていますが、近年の人口動態の推移では、転入数から転出数を引いた社会動態は、ほぼ横ばいです。一方で、出生数から死亡数を引いた自然動態は、令和元年以降ではおおよそ例年百人減であり、人口減少の主要因は出生数の少なさにあります。これは、我が国全体の課題です。本町では子育て

で世帯の皆様に向け、今後もし子育て支援施策や移住定住の推進に継続して取り組んでまいります。

議員

年齢別にみると10代から30代の世代が減少している。子育ての環境が全然改善されていないことが窺える。提案として、こども園の無償化を挙げる。また、転出超過の理由として通学が困難となることにも要因があるのでは。実態を把握し、その対策を打つ必要がある。

3. 十一月から開始された「なごみライド5」の利用状況と今後の対応について伺いたい。

答 町長

1月28日時点で、運行日に対して87%の稼働であり、町内移動に対する一定の需要には対応ができたものと認識しています。今後、実証運行で得られた知見を基に効果的な高齢者移動支援施策を構築してまいります。

議員

週に1回、6人にしか対応しないようなサービス実証ではないはその稼働率は当たり前。未利用、未登録の人がなぜ登録していないのかアンケートを取り、町民の声を聞くべきです。

答 町長

どこかで何かアンケート調査できるようなことがあったらどこかでちょっと考えていきたいです。

4. この数年毎年1500万円以上の赤字を続けている「ながら温泉」について、利用の実態把握について伺う。

答 町長

長柄町福祉センター及びながら温泉施設は地域住民福祉の向上を目的として、各種ボランティアによる利用や地域住民の交流の拠点として設置された公共施設であり、その性質上営利を目的とした運営ではなく、民間事業のように赤字という概念を当てはめる

のは適切ではなく、施設の設置目的に沿った運営を行っているものと認識しております。

議員

利益の追求という話ではない。町民の何名の方にそのサービスが提供されているのかすら判断できない状況は何かとすべき。多くの人に利用された方が赤字の圧縮もでき、町民に還元される割合も多くなる。その工夫もされていない。税金を使っているのだからもつと真剣に考えるべき。

5. 旧水上小学校校跡地の買戻し特約が29年で切れることに関し、転売されるリスクの補償と責任の所在を伺う。

答 町長

新工場建設の現状につき工場のレイアウト調整に伴い基本設計の完了が当初計画より約3か月ほど遅れる結果となりました。現在は、建設業者と契約を締結し、令和9年中の創業に向けて工事を進めると聞いております。

佐久間 繁英 議員

1. 重点支援地方交付金の活用について

問 議員

①国は、諸物価高騰に対する国民への支援として一人当たり3千円程度のお米券を配布するとしているが、配布方法については各自自治体にゆだねると聞いている。本町はどのような配布を考えているのか伺う。

②昨年発行した地域応援券の利用率は何パーセントだったのか伺う。

③配布の時期はいつを予定しているのか伺う。

④子育て、住民税非課税世帯への給付について伺う。

⑤その他上乗せ給付があるのか伺う。

答 町長

①本交付金はエネルギー・食料品などの物価高騰による負担を軽減することを目的としており、本町では、住民の皆

2. 災害発生時孤立可能性集落について

問 議員

様の生活支援とあわせて地域の生活活性化にもつなげる観点から、お米券の配布は実施せず、地域応援券の配布を検討しております。

②昨年発行した地域応援券の利用率は96パーセントでした。③地域応援券の配布につきましては、速やかに住民の皆様へお届けしたいと考えています。

④子育て世帯への支援として、物価高対策に子ども1人あたり2万円を3月から、558人分の給付を予定しています。住民税非課税世帯への給付については令和6年度からの繰越分として732世帯に対して既に実施しているところであります。

⑤町独自の上乗せ給付を実施する予定はございません。

答 町長

①千葉県では、災害発生による孤立可能性のある集落が、20市町あり532集落が該当するとの報告がなされている。本町に於いては10集落が該当するとあるが、その根拠について伺う。

②県では、「千葉県孤立集落対策緊急支援補助金」を設定し、集中的な対策強化の取り組みを実施している。本町では、該当する集落に対してどのような啓蒙活動をしているのか伺う。

③町は孤立対応マニュアルの作成等はできているのか。

④令和6年2月に千葉県が実施した孤立集落発生の可能性に関する調査において、この条件に該当すると思われる「山根・飯尾地区」、「船木・八反目地区」、「長柄山地区」、「辺田地区」、「三沢地区」、「金谷地区」、「長柳地区」、「日の宮地区」、「高山地区」及び「大庭地区」の10箇所について県へ回答したところ、すべての集落について孤立の可能性のある地域と判断されました。

②今月中に非常時に孤立した集落との情報通信手段を確保する目的で、P無線機（11台）と平時から道路通行等の障害となる樹木を事前に伐採する目的で高枝伐採用のチェーンソー（2台）を購入します。

③現在のところ孤立対応に関するマニュアルは作成しておりませんが、将来的にマニュアルあるいはそれに準ずるものの作成について検討してまいります。

なお、当面の対応としましては、各世帯へ配布しております「長柄町総合防災マップ」の「備蓄品および非常持ち出し品」を平時から準備してもらい、孤立を含めた各種災害に備えていただくこととなります。

3. 消滅可能性自治体からの脱却に向けた取り組みについて

問 議員

千葉県では、当町を含む9の市と13の町が日本創生会議から消滅可能性自治体に指定されているが、町として脱却に向けた取り組みについて伺いたい。

答 町長

これまで実施してきた給食費の無償化、18歳までの医療費の無償化、子育て支援金の創設など子育て支援策を基盤としながら、移住・定住施策などを進め、可能な限り人口減少の緩和を図ってまいりたいと考えております。

人口減対策に特効薬はありませんが、限られた財源の中にあっても、できることは着実に取り入れ、本町に適した安心して子育てできる環境整備と、持続可能なまちづくりを推進してまいります。

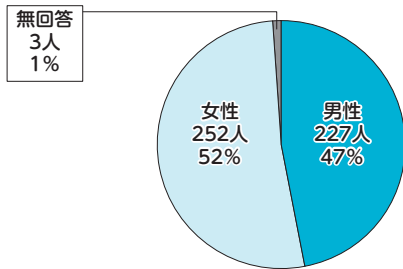
議員定数等のアンケート結果について

令和7年10月、無作為に抽出した1,000人の町民の皆さまを対象にアンケート調査を実施いたしました。482人の皆さまよりご回答をいただきました。大変お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。

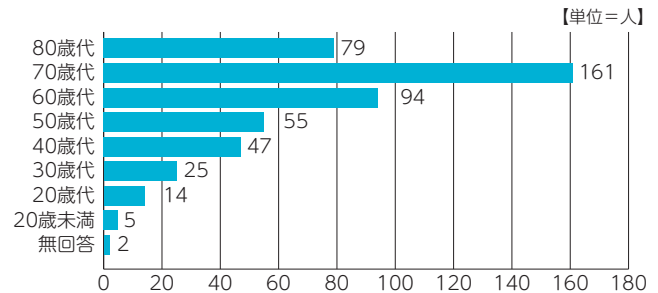
このアンケート結果、ご意見等を参考として、議会改革を進めてまいります。

なお、アンケート結果は、次のとおりとなりますのでご参照下さい。

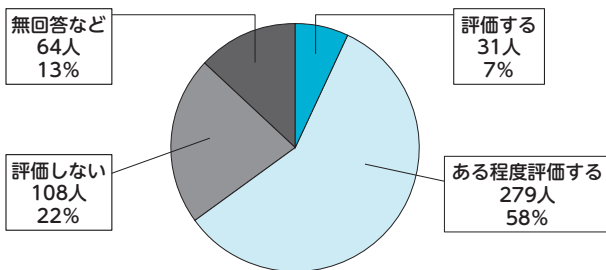
<質問1> あなたの性別を教えてください。



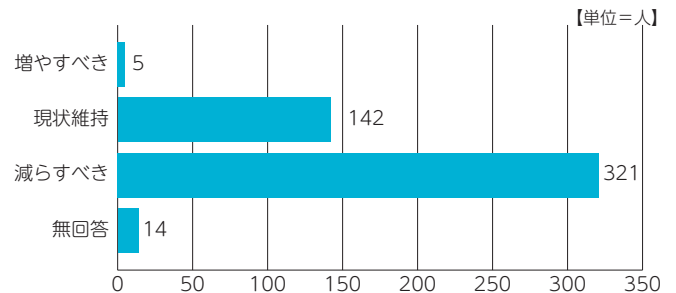
<質問2> あなたの年齢を教えてください。



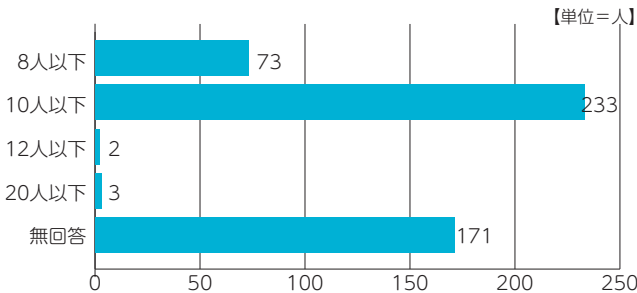
<質問3> 現在の長柄町議会の活動について伺います。



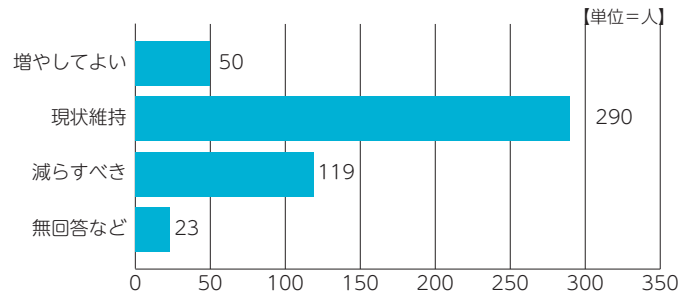
<質問4-1> 現在の長柄町の議員定数（12人）について伺います。



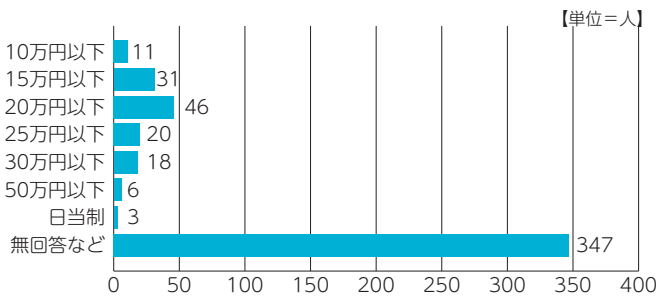
<質問4-2> 望ましいと思う議員定数について伺います。



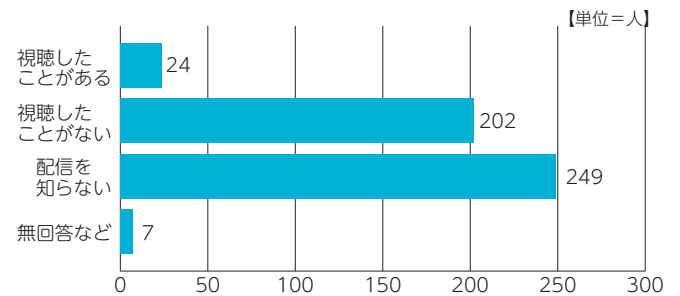
<質問5-1> 長柄町議会議員の月額報酬（214千円）について伺います。



<質問5-2> 望ましいと思う月額報酬について伺います。



<質問6> 長柄町議会のユーチューブによるライブ配信について伺います。



<質問7> 議員のなり手不足の対策についてのご意見 205件

<質問8> 長柄町議会・議員に対するご要望やご意見 258件

予算常任委員会

- ・令和8年度予算が、出席委員全員の賛成により、可決されました。

3月6日、9日に開催された予算常任委員会で第1回定例会により付託された「令和8年度予算審査」を行い、19日の本会議にて総務事業並びに住民教育所管の予算を可決しました。

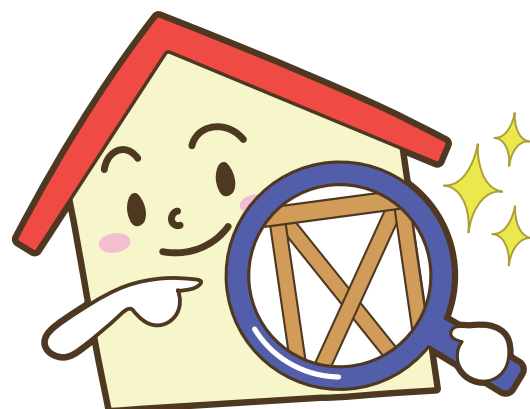
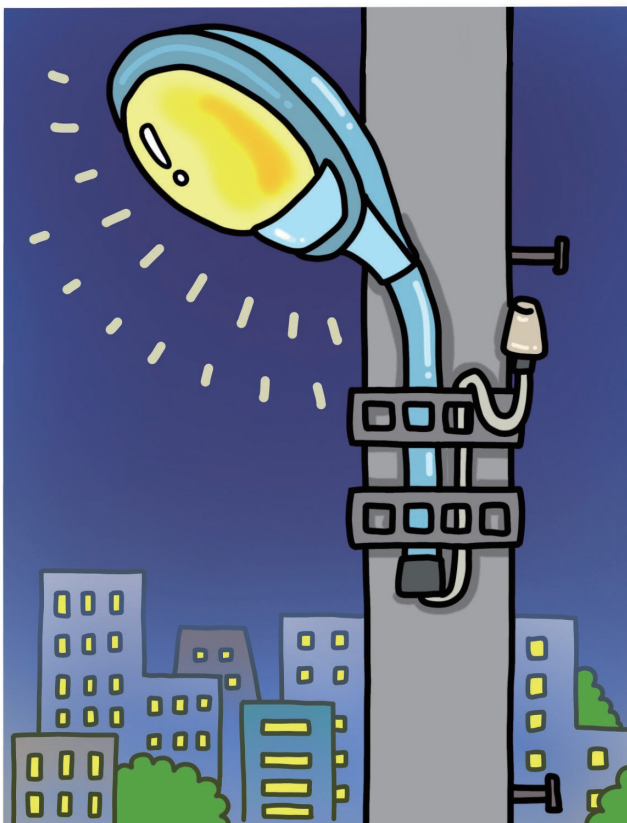
各常任委員会での主な質疑応答は次のとおりです。

総務事業常任委員会質疑応答

神崎委員長、鶴岡副委員長、三枝委員、岡部委員、宮坂委員(欠席)

質疑	自転車用ヘルメット購入費補助金の対象者と対象要件について伺う。
答弁	町民全員が対象で製品の要件は安全基準を満たしているもの。
質疑	防犯灯の金額とLED化の状況は。
答弁	町内の防犯灯数は1550基あり、LED化率は92%、価格は一基当たり約2万円である。
質疑	自治会長の報酬と事務連絡班の謝礼の算出方法が異なる理由は。
答弁	規則等に基づき支出している。自治会長と事務連絡班長では、事情が異なるためであるが、再度内容について検討する。
質疑	産業用地可能性調査業務を行うにあたり、進出企業の見通しと地元住民の意向をどう把握しているか。
答弁	製造業からの前向きな問い合わせがあるとともに、用地選定については、地元住民のご意見を伺いながら慎重に進めたいと考えている。
質疑	地域創造力アドバイザー事業の対象は。
答弁	総務省の認定アドバイザーにより、援農を軸にバイオマス産業都市構想や特産品開発等、またイベントなどの地域活性化に取り組んでいただく。
質疑	住宅リフォーム補助金の補助上限額について施工業者が町内業者の場合とそれ以外の業者で異なるのは、申請者である住民目線からすると理解できないので、改善して欲しい。
答弁	補助金の趣旨は、定住促進と町内産業の活性化を目指しており、地元業者の育成の観点から格差を設けている。
質疑	鉱産税の算出方法は。
答弁	鉱物の対象は、天然ガスで産出量に応じて課税される。
質疑	町税を納付しない場合、財産の差し押さえをしているか。
答弁	現在、差押えを2件、約81万円分の差押えをしている。
質疑	生ごみ処理容器等購入費補助金の対象と補助回数は。
答弁	対象はコンポスト容器と生ごみ処理機で、回数は耐用年数に応じて補助をする。
質疑	木造住宅耐震改修補助金の内容と新年度の見込みは。
答弁	昭和56年以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果により、基準値以下であれば改修工事の対象となる。 これまでに実績は無いが、過去の地震被害を踏まえ、制度についてチラシ等を固定資産税の納付書に同封するなどして積極的に周知を図りたい。

質疑	道路愛護一斉作業に使用する資材について、支給の審査を厳正にしていきたい。
答弁	使用場所や数量について把握に努める。
質疑	農業集落排水施設において、供用を開始してから期間が経過しているが、今後の経営方針は。
答弁	施設の老朽化に伴い、経営方針について環境整備促進協議会の意見を伺い方向性を決定したい。
質疑	地域おこし協力隊の活動状況は。
答弁	農業分野では、イチジク農家や鉢植栽培を通して栽培技術の習得に励んでいる。林業分野では、林業を絡めた開運ツアーの企画や町広報紙での情報発信を行っている。協力隊は良い制度であり、更に拡充したい。
質疑	商工振興利子補給補助金の補助率は。
答弁	現在、貸付利率が低いため、基本的には利子を全額補助しているが、景気の動向を見定め、商工会と協議を進めたい。
質疑	国の中山間地域や多面的機能支払交付金の周知を積極的に行い、参加組織の増加を図って欲しい。
答弁	機会をとらえて積極的な説明や事務支援に心掛け、参加地区が増えるよう周知を図りたい。
質疑	ふるさと納税の寄附金額の目標を伺う。
答弁	令和7年度予算額の一割増を見込み、目標額を1億1千万円とし、返礼品の更なる充実を図り、寄附の増加に努めたい。



住民教育常任委員会質疑応答 佐久間委員長、金坂副委員長、古坂委員、本吉委員、池沢委員、高橋委員	
質疑	死亡届の手続きの案内を一元化したものを窓口で作成しているか。
答弁	保険証の返還、葬祭費、国民年金、印鑑登録証の返還等の手続きを一覧にしたもの、法務局から提供されている相続の資料をお渡ししている。
質疑	戸籍総合システム等使用料と住民記録システム等使用料の金額が高額であるが、これは毎年になるのか。
答弁	どちらも毎年かかる。機器の半導体等の単価も上がっている状況もあり、前年の契約よりも上がっている。
質疑	準要保護児童生徒が多くなっているが、どのような基準や援助をしているのか伺う。
答弁	国から示される要保護児童生徒援助費に合わせ、給食費や学用品費など、同額を計上している。住民税の非課税世帯などが対象となる。
質疑	日吉小学校多目的室エアコン更新工事の状況を伺う。
答弁	現在は、不登校児がこちらで授業を受けたり、心が乱れた子が落ち着ける場所として使うなど、サポートルームとして利用している。エアコンが老朽化により故障してしまったが、部品交換ができないということで今回改めるものである。
質疑	学校給食センターにおいて、経年劣化により保健所から指導が入っているが、危ない箇所などがあれば伺う。
答弁	調理室の床も傷んでいたが、応急的な処理を行った。新年度は、下処理室の修繕を行う予定である。
質疑	人形劇団の公演日は決まっているのか。
答弁	当初は8月の夏休みを考えていたが、色々な行事と調整中であり、秋ごろを予定している。
質疑	駅伝大会の参加賞が70周年ということでお米が大好評だったが、今回は何を考えているのか。
答弁	今年度もお米を考えている。
質疑	在宅生活支援事業について、紙おむつを今まで購入していたところに加えて、新設されたドラッグストアでは利用できるのか。
答弁	1月から利用できるようになっている。
質疑	带状疱疹のワクチン接種事業で不活化ワクチンは2回接種で、1回につき1万円で230件ということだが、延べ460件と考えてよいのか。
答弁	昨年までは人数で載せていたが、年度をまたいで接種を受ける方がいる関係で今回は件数としている。実績に基づき230件、人数にすると115人分と考えている。
質疑	75歳以上高齢者移動支援授業の携帯電話使用料335,000円の使用方法について伺う。また、携帯電話の使用頻度を考慮し効率的な運用に努めること。
答弁	携帯電話を事業者から2台借りている。運用方法としては、町で予約専用回線1台、町との連携を図るために運転手に1台貸与している。2台分の1年のリース料金と通信料全て込みでの予算計上になっている。
質疑	学童クラブのプロポーザル方式による事業者の選定とはどういったものなのか。
答弁	今まで社会福祉協議会に委託していたが、業者選定のプロセスをはっきりさせるためにプロポーザルを導入しようと考えており、業者選定の流れを公表することになる。社会福祉協議会もプロポーザルに参加でき、排除するものではない。